

1. 遺跡名 原宿町遺跡  
(はらじゅくちょう)
2. 所在地 横浜市戸塚区原宿2～5丁目
3. 時代 縄文時代・中世・近世
4. 調査概要

本遺跡はJR戸塚駅の南西約3.5kmの国道1号線原宿交差点付近に位置し、標高50mほどの台地上に立地しています。

調査は国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所による一般国道1号線原宿交差点改良工事に伴う事前調査で、2002年の第1次調査、2004年の第2次調査に引き続き、2005年4月1日～7月29日に第3次調査を行いました

今までの発掘では縄文時代の土坑、中世の溝状遺構、近世の段切・道状遺構・溝状遺構・畝状遺構・掘立柱建物址・井戸址・竪穴状遺構・土坑・ピットなどが発見されています。また遺物では縄文土器、中近世の陶磁器類・石製品・土製品・金属製品などが発見されています。

数次の調査により、東海道沿いに展開した近世の原宿村の生活の一端が明らかになりつつあります。





近世の遺構群



中世の溝状遺構